京城日報
夕刊 八月二十六日(木)



# 帝國、支那の沿海遮斷（揚子江口より汕頭まで）

# 經濟的困窮に陥らしめ 支那の自覺を促す

## 第三國の通商は極力尊重

【東京電話】第三艦隊司令長官長谷川淸中將が重大なる決意の下に發表した『中華民國公私船の特定海域における交通遮斷宣言』は支那沿海たる揚子江より杭州灣、福州、厦門を經て汕頭に至る沿岸六百八十哩に亘る海域で帝國海軍は實力を行使して一切の支那船舶の出入交通を完全に遮斷せんとする斷乎たる意向を中外に闡明したものである、我が有力な艦隊は右海域において若し支那船舶が違反する時は臨檢、退去命令若くは抑留など臨機の處置を取ることが出來るが宣言にある如く第三國の船舶に對してはその國の通商貿易上の權利を極力尊重しその交通に何らの妨害を與へないことを建前としてゐる、而して今次支那船舶の遮斷は海軍の作戰上必要不可缺のもので艦隊並に所屬艦船の自衛上已むを得ざる所であり一は之によつて支那をして自國船によりて自國沿海を自由に航行せしめず暴戻支那をして一日も早く覺醒せしめんとする目的を持つものである、かくて支那沿海を遮斷支那をして經濟的に困窮せしめる以上に精神的大打撃を與へて支那をして悟らしめる効果を舉げることとなる譯である（寫眞は長谷川司令長官）

決せり右に關し〇〇艦隊司令長官は上海總領事を通じ左の如き宣言をなせり

本官は昭和十二年八月二十五日午後六時以後北緯三十二度四分東經百二十一度四十四分より北緯二十三度十四分東經百十六度四十八分に至る中華民國沿海を本官の指揮下に屬する海軍力を以て中華民國公私船舶の交通を遮斷することを宣言す本遮斷はその効力を有すべし
第三國船舶及帝國船舶は遮斷區域内に出入するを妨げず
昭和十二年八月二十五日
大日本軍艦〇〇において〇〇艦隊長官
海軍中將　長谷川淸

# わが自衛手段（外務省聲明）

帝國は支那軍の不法射擊並に在留邦人の生命財產及び我が權益に對する支那軍の不正侵迫に對し自衛手段をとるを餘儀なくされたが當初より局面を最小範圍に限定せんことを念とした、然るに支那軍の挑戰的行爲により事態は益々重大を加ふるに至つた、右事態に對應し支那に反省を促し速かに事態を安定せんとする者旨に基き帝國海軍は已むを得ず昭和十二年八月二十五日午後六時以後北緯三十二度四分東經百二十一度四十四分より北緯二十三度十四分東經百十六度四十八分に至る支那の沿岸に對し支那船舶の航行を遮斷するの處置をとるに決定した、然れどもこの處置は前記の如く專ら支那側の不法行爲に對する自衛處置に外ならずして帝國政府は第三國の平和的通商を尊重しこれが干涉に基く企圖を有せざるものなることを聲明す

# 微妙な問題（ハル國務長官語る）

【ワシントン二十五日同盟】ハル國務長官は二十五日新聞記者との會見に際し日本海軍の支那沿岸交通遮斷問題に關する質問に答へ次の如く語つた
日本海軍が全支那公私船舶の交通の遮斷を宣言したとの報道については國務省は未だ公報を接受してゐない、日本の聲明は宣戰布告に等しいではないかとの御質問だがかかるデリケートな問題は國際法專門家連の愼重なる意見を聽取するまでは何とも申上げられない

## 海軍省公表

【東京電話】海軍では長谷川〇〇艦隊司令長官の宣言せる中南支沿岸の支那船舶航行遮斷措置に關し二十六日午後零時十五分左の如く公表した
海軍省公表　帝國艦隊は昨二十五日以後支那船舶に對し中南支沿岸の交通を遮斷するに

# 山を越え谷を渡り 沙漠を横斷して百餘里！

## 戰史上未曾有のわがチャハル兵站部隊

【張北二十六日同盟】暴戻支那軍膺懲のため長驅長城線方面に進擊のチャハル作戰軍兵站部は〇〇を基點として蒙疆國境を越え内蒙の曠野〇〇及び〇〇を連ね二百餘邦里に達してゐるが數百臺の軍用自動車及び徵用自動車がエンヂンの音も勇ましく山を越え谷を渡り沙漠を横斷して前進部隊への軍需品を輸送してゐるのは世界戰史未だかつて見ざる長距離兵站戰でここに活躍する自動車隊は形容を絶する……のがある（寫眞はわが軍のトラック）

# 敵前線動搖を來し 閘北方面より撤退開始

【東京電話】海軍省副官談（二十六日午前十一時半發表）（一）昨二十五日以來上海方面の我が陸戰隊は敵を掃蕩して前進進擊を開始してゐる、敵前線は動搖を來し閘北方面より既に數十名宛一團となつて南翔方面に退却をはじめてゐる模樣である（二）昨二十五日〇〇海軍航空部隊〇〇機は上海上空を警戒中午後三時頃來襲せる敵マルチン型重爆擊機三機と交戰し中二機を擊墜し他の一機に損害を與へて遂に虹橋飛行場に不時着の已むなきに至らしめ我が機はこれを追跡銃擊を加へこれを灰燼に歸せしめた

# 米と憂ひを共にす

## 英國政府重要コムミユニケ

【ロンドン廿五日同盟】チエンバレン首相、イーデン外相及びハリファックス樞相は二十五日午前午後の二回、長時間に亙り地中海の情勢につき重要協議を遂げたが會議後左のコンミユニケを發表した
チエンバレン首相、ハリファックス樞相、イーデン外相は極東の情勢につき協議した結果在支イギリス居留民の生命財產保護につき實行可能な一切の手段を講ずることを決定した、一部ではイギリス居留民は上海よりイギリス居留地に引揚げを勧告と傳へてゐる由だがかかる事實はなく政府は飽く迄上海を敵對行動區域より除外するやう努力をつづける方針である、政府は既に日支兩國政府に對して通牒を發し極東における現下の敵對行爲によりイギリス人の財產に損害を來す場合は日支兩國政府の責任に歸すべき旨明らかにしたが更に

# わが戰死五十七名

## 敵は戰死傷千二百五十名

### 靜海縣城激戰の跡

【天津二十六日同盟特派員發】支那二十六日午前十時發表＝靜海縣における戰鬪の結果……敵は死者一百五十名、傷者一千の名……

## 政府は現下の

戰鬪が全般的に極東に及ぼすべき損失についてはアメリカ政府と憂ひを同じうするもので……國務長官が日支雙方に訴へ和平的解決を要望されたことはイギリス政府の歡迎するところであるイギリス政府と他國殊にアメリカ、フランス兩國政府との間に緊密な協力が維持されて來たつたことは閣僚の共に認めるところであり今後かゝる協力の繼續されることを緊要と思推する

# 駐米英大使 歸國の途へ

【ワシントン二十四日同盟】ワシントン駐劄イギリス大使サー・ロナルド・リンゼー氏は二十五日イギリス汽船クインメリー號に便乘してニユーヨーク出港一ヶ月の豫定で歸國の途につくことになつたロンドン駐劄アメリカ大使ビンガム氏が二十一日急遽歸國の途についたのと相前後してリンゼー英大使が二十五日歸國することは時節柄種々の臆說を生み、日支紛爭につき英米兩國政府が共同行爲に出づる前提ではないかと言はれる、イギリス大使館當局は二十四日右風說を否定、リンゼー大使の歸國は例年の事で、何ら緊急の使命を帶びたものではないと言明した

# 米國飛行會社より 支那へ二十機

## 二人乘低翼單葉機

【ニユーヨーク廿五日同盟】デラウエア州ニユーキャッスルのベランカ飛行機製作會社は數日前ベランカ機二十臺を支那に向け積出したことが二十五日判明した、同社の社長ジユゼッペ・マリタベランカ氏はその積出先について口を緘して語らないが今回積出された飛行機は二人乘、低翼單葉機で時速二百八十哩、積載量……

# 近衛首相けさ 西園寺公を訪問

【御殿場電話】西園寺公訪問の途次昨夜箱根の富士屋ホテルに一泊した近衛首相は二十六日午前八時半御殿場驛着自動車にて岩佐秘書官、山内秘書官を同伴、同九時半御殿場着便船塚の別莊に西園寺公を訪問、組閣以來最初の會見を行ひ近衛首相より北支事變並に上海事變の經過及び之を中心とする國際關係を詳細說明、更に之に對處する帝國政府の方針と決意を披瀝し支那の反省を促す爲斷乎膺懲の軍を進めることになつた旨報告諒解を求め今次事變に際し臨時議會を開くに至つた經過を說明西園寺公は時局極めて重大の折柄あらゆる部門に亘つて緊密なる連絡の下に萬全の策を講じ國策の遂行に邁進するやう激勵意見を述べ同十一時過ぎ別莊を辭去し

# 滿洲里の西北方で 赤軍叛亂勃發

## シベリア國際列車旅客の談

【ハルビン二十五日同盟】蘇聯赤軍の離滿工作を契機に蘇聯内に捲き起された反蘇分子の策動の風は益々止まる所を知らず政府當局の彈壓は却つて益々反蘇分子を反撥せしめ極東における反蘇有力團體の出現すら報ぜられる折柄、去る二十二日滿洲里着國際列車が凡そ五時間延着、國際電報線との連絡に大支障を來したが、廿五日に至り右は滿洲里の西北方凡そ三百粁のチタとの中間にあるアガ驛附近において突如反亂蘇聯兵の爲め襲擊せられ遲延したことが乘客の談により判明、今後シベリア鐵道による歐亞連絡は全く不安狀態に置かれるに至つた

## 人

◇〇〇氏（滿洲地方法院長）赴任挨拶のため二十六日本社來訪
◇小島議氏（……）二十六日……
◇久保田豐氏（長津江水電重役）二十六日朝入城天眞樓へ

## 天地玄黃

北支――上海――水上――いよ〳〵全面的に活潑な動き、第二段階の展開とはこれ
×
次から次へと戰場から、軍事美談、ペンの戰士をして讚辭の彈丸を遂に……
×
けふから當時……
×
何のかのと英國がやきもきする……

◇廿七日午後七時半　◇府民館大ホール

京日事變ニユースは北支、上海における皇軍の活躍を迅速に傳へ嘖々たる好評を博してをりますが既に第十二報までを全部を纏めて京城府民諸子の觀覽に供し事變の認識を一層深めることにしまし……

# 京日發聲ニユース 日支事變映畫會

◇映畫　京日ニユース事變特報第一報―第十二報（上海の制空權確立まで）京日世界發聲ニユース普通報第三十五報（龍山無言の凱旋、妓生の慰問袋作製、金釵會の發會式等）
◇詩吟劍舞　淸吟會々員の熱演
（場内整理の爲め金十錢を申し受けます）
〔軍人さん無料歡迎〕
主催　京城日報社

# この子にこの母あり
# 愛國至純の精華
## 母と子が描く忠孝の大文字
## まさに活教材の感激篇

【新義州】營林署勤務水野七郎君(三)の應召美談、水野君は山形縣北村山郡楯岡町の人で實家で永らく中風を惱んで床に伏してゐる母親の病勢惡化の電報をうけて急遽日夜母親の枕許に坐して看護につとめてゐたところ召集の電報に接するや同君は病篤き母にこのことを知らせて萬一病態が急變してはと孝養の一念から『役所の仕事で急に歸らねばならなくなりました』と心靜かに暇乞ひをしたところこれを耳にした母親らんだ慈愛の眼に涙すら湛へて

『お前が歸るのは役所のお仕事ではなくて事變のためでせう、お前がお國のために召されて行くのだつたら水野一家にとつてこの上もない光榮です、何卒元氣で人樣におくれをとらぬやう働いて下さい』

と病床からやせ衰へた細い腕を差しのべて七郎君の可愛い手をシツカリ握つた、御國の爲だ、死んで歸るかも知れない母と子の絆ちがたき愛情は二つの握り合つた手と手のうちに無限の言葉を交し水野君は涙追つてひたすらお母さんの全快を祈つたが母は更に言しい中から七兄弟のうち兵隊さんになれたのはお前一人だ、どうか水野一家の名を恥かしめないやうに兄弟全部に代つて潔く身を捧げて下さい、お母さんはお前がお國のために働きに出てゆく姿を見ることが出來て心から嬉しい、私のことは少しも心配いらない

と明日の生命がわからぬといふ病床の母が重い頭を持ちあげこの激勵に七郎君は『それではお母さん!元氣よく行つて參ります』と勇躍兄弟郷黨に見送られて病床で今たつ出發したが今たつかと心こめて息子の出發を見送つてゐた母親は出てゆく汽笛の音を聞くや……

『七郎が國のため働に行く、私はこれで思ひ殘すことはない、いゝ子だ、いゝ子だ、シツカリ働いておくれ』

……と獨り言のやうに叫び、更に傍の人々を顧みて……

『私の餘命はもう永くありません、若し死んでも決して七郎に知らして下さるな、私は七郎と凱旋の日に骨壺をもとのやうにならして會ふと約束したのです、からたとひ死んでも凱旋の日まで生かしておいて下さい』

……といふなり無言の人となつてしまつた、子がお母さんに捧げる孝養の赤心、更にその母が子を愛する大きな親心!母と子がつくりなす愛國美談こそ眞に我が忠君愛國の眞情である、この健氣な母の死去が、營林署にもたらされ七郎君に對しては遺言により絶對に知らして呉れるなといふので第一線の水野君には傳へてゐないが營林署内ではこの限りなき至純愛に感激を湧きたゝせてゐる、以下新義州營林署鈴木事務官の話

親を思ふ子心にまさる親心と申しますが水野君の母親は眞に立派な感心なお方です、水野君にはこのことは知らしてゐませんがこのことが一般に洩れると本人の耳にはいりはしないかと思つてゐましたのですが眞に立派な話なので何處からともなく街の人に言ひ傳へてゐるやうです

---

# 護身用の拳銃まで
# 惜し氣なく献納
## 内地の愛刀運動に刺戟された人々

【大邱】道内二百五十萬道民の愛國熱は慰問袋、皇軍慰問金から更に佛家の武器献納運動にまで擴大し赤誠の坩堝は益々燃えたぎつてゐるが府内櫻町醫師湯本氏は東京に於ける佛家の愛刀献納運動に刺戟され廿五日自家用拳銃を憲兵隊へ献納し又慶州古蹟陳列館長大阪金太郎氏も同じく一挺を献納した

## 生徒から
# 慰問袋
### 二千八十個
#### 平南で募集

【平壤】平南道では本府からの割當により二千八十個の慰問袋を學校生徒から集めることになり道學務課では各學校にその旨を通達し取纏め中であるがこの慰問袋の中には特に純眞な兒童達の慰問作文をも同封することになつてゐる

## 節食て献金

【全州】農業訓練所では去る一日から十三日まで各郡農事保技術員の講習會を開催したが講習員一同百六十名は時局を認識し皇軍と辛苦を共にする意味で一食二十錢の助費を節食して十三日間講習に精勵しこの經費を清算したところ百約十圓五十六錢を得たのでこれを全北國防機献納資金として献納した

## 面長さんの熱誠

【〇川】〇川郡〇内面下里面長〇〇容載氏(〇)は事變勃發以來應召軍人遺族の慰問、軍人後援會色紙獻納などに献身的努力をつゞけ〇〇の

# 愛國熱に拍車かく

## 罰金の代納
### 裁判所も感激

【平壤】成川郡崇仁面邑□里引地清四郎氏は目下北支前線に活躍中の勇士であるが應召前、龍山に於ける業務過失傷害罪で平壤地方法院で廿圓の罰金刑を言渡されたが留守を護る妻女はこれが完納の方法なくこの程裁判所宛に

『この事を戰地の夫に知らせ御奉公をおろそかにする樣なことがあつては大變だが女の身ではどうすることも出來ませんからせめて凱旋の日まで』

とその猶豫方を哀願した處裁判所でも非常に同情し『月賦分納でも差支へないから』と返答した事實が新聞紙上に掲載されるや府内孔里の千田稲さんは廿四日裁判所に出頭『どうかその罰金を私に代納させて下さい』と申込んで來たが當局ではその心情には大いに敬意を表するが罰金の代納は前例がないばかりか當事者の委任狀もない第三者よりこれを徴收する譯にはゆかぬので一應その家族に寄贈した上で納付することになつた

# 航空標識を献納
## 善山後援聯盟活動を續け
### 航空機の不時着陸に備ふ

【大邱】慶北善山郡軍事後援聯盟では時局の重大性に鑑み銃後々援に活潑な活動を續けてゐるが同郡善山面院洞の洛東江及び甘川の合流點砂原が内鮮兩航空路線中の不時着陸場として重要な位置を占め從來も再三航空機が不時着した例もあるのでこの重要地點を強化するため同郡軍事後援聯盟では右地點に航空標識を建設し銃後の奉公を現し關係方面を喜ばしてゐる

## 朝日五百個
### 皇軍へ贈る

【新安州】煙草小賣人協會では新安州安州所在有力小賣人發起となり所在地有志を戸別訪問し四種組合せ一袋四十五錢の卷煙草を販賣しその利益二十七圓を國防費として献金、尚ほ同日組合せ煙草賣受者より皇軍慰問として朝日の寄贈を受け計五百個(七十五圓)に達し一包毎に寄贈者住所氏名を記入した紙片を貼付し寄贈の手續中

## 學童のひえ拔き

【新安州】新安州公立普通學校長以下職員生徒百八十名は百餘度の炎天下に三里半の道を徒歩で二十二日早朝新安州で勇士を慰問し同面でひえ拔きを手傳ひ面から十圓もらつてそのまゝ郷軍分會に寄附した

## 滿支人職工献金

【新義州】二十四日新義州鴨川町昭和木材會社の滿支人職工七十二名は僅かな日傭賃銀の中から二十錢、三十錢と出し合ひ合計二十一圓二十錢を集め、時間にと新義州署

## 區長の熱誠

【固城】基月里區長李〇〇氏は事變勃發以來時局を正確に認識せしむるため集會の機會毎に當局の指示による時局講話を試み皇軍の武運長久を祈願し、感激の洞民は競つて役の責務を果すべく醵金二十四圓十錢を纏め二十四日固城面を通じて國防費として献金した

## 兵隊婆さん
### 南川にも出現

【南川】新南川里杉本〇〇さん(〇)は事變以來每早朝南川神祠に參拜し皇軍の武運長久を祈ると同時に社頭の掃除を一手で引受け驛前國義會館所等の掃除も勿論勇士の湯茶の世話から洗濯に至る迄、眞に我が兒に對すると同樣に面倒をみて新聞や號外、讀みさしの雜誌を集めて配付する等の活動は軍國婦人の鑑とするに足るものがあり兵隊婆さんとして一般から尊敬の的となつてゐる

## 少女の純情

【平壤】府內箕林里一〇一塊サエ子さん(〇)は大同署を通じて平壤憲兵隊に一圓廿錢に次ぎの手紙を添へて國防献金した

# 勇士の遺族を慰めませう
## 英靈に捧げる赤心
### さらに遺族に及ぶ

【〇〇】故佐久間中尉以下十三柱の遺骨は廿二日來一般府民の燒香を許し各種團體個人の燒香者引きも切らぬ有樣で花環も數限りなく供へられてゐるが廿四日には府內村上町の愛國婦人會〇〇班の〇〇〇〇中としのさんも憲兵分隊を訪れ花環よりは遺族の方へと廿圓を差出したのをはじめ廿五日には同じく廿圓を府松井〇〇〇の主婦會から遺族慰問に送つて來た

# 十一柱の聯隊葬
## 來月四日大田で執行に決定
### しめやかなお通夜をつゞく

【〇〇】赫々たる武勳をたて遂に護國の鬼と化した無言の勇士酒井少佐以下十一柱は〇隊將校集會所に安置され將兵、遺族、婦人會によつてしめやかな通夜が續けられてゐるが九月四日午後四時大田〇隊營庭で神佛兩式によつて聯隊葬を執行される事になつたが十一勇士は左の諸氏である

少佐酒井清三郎▲曹長昆常次英▲伍長高羅文雄▲同島村義雄▲上等兵永木吉助▲同福本種吉▲同奥山正男▲同大西秋義▲一等兵後藤茂雄▲同西谷辰三▲輜重特務兵上江川茂治

## 笠井伍長追悼會

【烏致院】天津附近の激戰で赫々たる武勳を立て護國の鬼と化した烏致院農業倉庫長代理故笠井秋吉伍長の追悼會は去る二十二日烏致院大忠禪寺で官民諸團體多數參列して嚴かに執行された

## 若者劇藥自殺

【釜山】府內富平町二丁目木下惣次郎(二〇)は去る廿二日午後一時頃同所〇〇〇〇〇とみ子さんが外出中自宅二階で劇藥クレゾールを多量服用自殺した原因は家庭不和からく〇〇公醫が極力の後遺族に引き渡した

## 安東の大火事
### 全半燒四棟

【大邱】廿四日午前零時十分頃東門松永商店こと金〇〇方から出火し附近一戸一棟と全燒し一棟半燒して同二時鎭火した、近年にない大火であり殊に深夜であつたので邑內は大騷ぎであつた、原因は〇〇中火の不始末とみられ損害は三萬七千餘圓である

## 平北辭令(廿四日附)

【新義州】三浦郡岩浦署長の昇進に伴ふ平北警察署長の異動は二十四日付で左の如く發表された

龍岩浦署長 楚山署長 山田俊〇

楚山署長 官川同 皆木〇右

宮川署長 厚昌同 一色〇〇

北鎭署長 北鎭同 中原

厚昌署長 〇城同 小林

龜城署長 慈城同 中垣

慈城署長 鐵山同 浦山

鐵山署長 新義州警部 仲田

泰川署長 新義州警部 上井

道衛生課勤務 泰川 會澤

任道警部、新義州警部補 三好〇

新義州警部勤務 高等課警部補 〇井

# 患者輸送機の獻納運動起る
## 咸南の醫療關係者を動員
### 毎月繼續して献金

【咸興】咸南衛生當局では醫療機關の銃後赤誠に統制を加へ協力持久の御奉公を企畫中で戰時體制下の醫療關係者が協力すれば相當纏まつた御奉公が出來ると思ふ、現在道內に醫師二百三十七名、醫生六百五十名、漢藥種商六百二十名、洋藥種商六十一名もゐるから毎月醫生漢藥種商は十錢、洋藥種商は五十錢、醫師は一圓の見當で時局の持續する間繼續献金することに取極めたい、毎月最低五百圓を下らぬ献金可能と思ふからこの運動が全鮮に擴張すれば二台や三台の患者輸送機朝鮮號の献納も不可能ではあるまい

と井上衛生課長は遠大な計劃を持つてゐる、なほこの外に出征軍人遺家族に對する治療費減免も全道一齊に實施せしめたい意向で機關誌『咸南衛生』時局特輯號を發行して認識強化も圖る計劃である

# 第一線へ新聞
## 大邱局の家族慰問會
### 銃後奉仕に活動

【大邱】郵便局の應召兵士家族慰問會では折々家族の慰問をなし後顧の憂ひなからしめてゐるが更に勇士達が前線で新聞にあこがれてゐることを聞き今後旬週一回づゝ新聞を送り兵士を慰問することになつた

## 煙草小賣人の献金

コレハスコシデスガワタシガハタラウタオカネデスカラヘイタイサンニアゲテクダサイ(原文の儘)

【新安州】專賣局新安州販賣所では管內小賣人二百五十二名に對し一ヶ月間の利益金の一割以上を國防費として献金方を慫慂した處奮つて醵出し合計百十八圓十錢に達したので献金の手續き中

## 國威宣揚懇親會

【大邱】府、商工會議所主催の國威宣揚官民合同懇親會は廿五日午後六時半から府公會堂で開催、上瀧知事、古市府尹以下官民多數列席し盛會であつた

## 中村上等兵
### 武威輝かし
#### 名譽の戰死

【木浦】府內出身歩兵一等兵中村庄作君(二〇)は〇部隊に屬して轉戰赫々たる武勳をたてたが去る廿三日の激戰で名譽の戰死を遂げた旨公電が木浦署に到着した、中村一等兵は應召まで木浦岡田組に勤務した眞面目な青年であつた兄婦五人あり庄作君はその末子であり妻女久代さんは木浦郵便局の留守事務員として働き京町の留守宅で久代さんは語る

まだこちらには何とも通知りませんが公電が參つて居間違ひないでせう、主人も應召の時から戰地に行けば戰死も覺悟しなければならぬと決心してゐましたので、私もさぞかし本望でせう、私も主人を送つて以來の日の事あるは覺悟してゐました、戰地から最後に來ました手紙では次ぎ〳〵に敵を撃退して近く支那の中央軍をやつゝけるんだと元氣一杯な便がありました、きつと十分な働きをしたつたものとせめてもの慰めてゐます、只殘念なのは〇〇で何度となく私が出しました激勵の手紙が主人に屆いてゐないことです

## 蜂谷上等兵面葬

【沙里院】壯烈の戰鬪で名譽の死を遂げた鳳山郡沙里院出身の重兵上等兵蜂谷愚三郎氏の遺骨は十三日凱旋、十八日同面公會堂で盛大な面葬を執行の皆



天安(警察署扱)

…

# 弟子

ブールジェ作　山内義雄譯

―梗概―　老哲學者シクストは、新聞さへも手にした事がないと言はれる程に非社會界的な一學究であつた。その書齋裡に書き上げられた一篇の「情念論」が、これを讀んで啓示を受け、自からはその「弟子」をもつて任じてゐた天才的な青年ロベエル・グレルーの上に種を下し、そこに異常な展開を示すことになつた。……家庭教師として住み込んだ侯爵家の令孃シャルロットを誘惑に引き續く令孃の自殺によつて殺人の嫌疑に問はれた。青年が獄中から寄せた告白、並びに實驗記錄を手にすることにより、初めてさうした悲劇の原因が自らにあつたことを悟つたシクストの懊惱、こゝに彼の眼に示された學問對社會の問題、これこそは「弟子」一卷の經緯をなすところのものであつて、著者が今や危險な學問上のディレッタンティスムに陷らんとしつゝあつた祖國の青年に向ひ、一大警告の叫びを發したものと云はれてゐる。（譯者の跋文より）

**内藤濯氏評**　この小説は、初めの數十頁で辟易したらそれこそ大きな後悔をする小説である。がつちりした小説とは、こんな小説をいふのである。さらさらと讀んで面白い小説ではない。念入りに噛みしめて行けば行くほど中から湧いてくる面白さに感歎される小説である。生理的に泣かされるのではない、心理的に泣かされる小説である。

山内義雄譯

- ジイド　狹き門　定價一圓　送料九錢
- ジイド　贋金つくり　價一圓半　送料十五錢
- フィリップ　母と子　母への手紙　定價一圓　送料九錢
- ルイ・エモン　白き處女地　定價一圓　送料九錢

モンテーニュ　選抄　隨想錄　關根秀雄譯　六判五一二頁　定價二圓五〇錢　送料四十錢

目錄送呈　東京市神田駿河台　振替東京三三二八　白水社

# 爆彈北支を語る

風雲の極東叢書　大好評　各篇重版

支那駐屯軍參謀　陸軍中佐　和知鷹二序
國防研究會主幹　小林知治著

**戰雲漠々皇軍の武威今や全支を壓す。爆彈北支は何うなるか？乞ふ本書を讀め！**

北支事變は今や一轉して日支の全面衝突たらんとしてゐる。北支事變はなぜ起つたか、事變の經過、戰局の推移、時局に躍る人々、支那軍の素質は勿論、更に北支の將來性に重點を置き、北支經濟資源と其開發、錯綜せる列國の權益、北支は今後何うなるか等を主眼として、透徹した適確な見通しを試みたものである。

著者は事變勃發前親しく現地を視察し日支の中心人物と會見し、北支の重要性とその發火點に近き抗日熱を體驗し歸來全日本國民に之が一大警告をなすべく本書の稿を起したもので、和知參謀は本書に序して、「國論の統一、北支時局認識に貢獻する處多大である」と述べてゐる。敢て全日本國民に捧ぐる。

四六版三五〇頁　定價一圓廿錢　送料内地十五錢　殖民地廿二錢

# 赤軍は嘲笑ふ

國際情勢研究會編　四六判三〇〇頁上製　定價金一圓送料十五錢　最新刊

**赤軍は依然として健在だ。見よ清掃なつた赤軍と此偉大な新陣容!!**

トハチェフスキー元帥以下七將官の銃殺から赤軍内部の清掃工作は、著しく赤軍威力を低下せしめられたといはれてゐる。今や極東の戰雲漠々、赤軍の眞價如何は全世界關心の的である。本書は世界論壇の權威者が清掃工作成れる赤軍の内部に縱横の檢討を試みたもので、赤軍創設の由來から、赤軍の現勢力、今次の赤軍清掃工作事件は何故起つたか清掃工作後の赤軍は依然とし健在なりや否や等は勿論、更にスターリン政權の正體を追及し、ゲー・ペー・ウーの恐怖を暴き、赤軍の全貌を解剖して餘す處がない。刻下の必讀書として大方に薦むる。

日ソ戰爭は何時始まる？（十二版）　定價一圓　送料十五錢

# 世界の見た日本の陸海軍

二十版發行

北支事變に發揮されつゝある皇軍の威力を見よ。世界はこの無敵日本の陸海軍を果して如何に見てゐるであらう。先づ本書を讀め！（定價一圓送料十五錢）

世界は日本を何う見る？（十五版）　定價一圓半　送料十五錢

世界の見た日本の南進策（六版）　定價一圓　送料十五錢

發行所　東京麹町區元園町一ノ五一　振替東京八三一八二　太陽閣

# 『新少年』愛國大增刊　戰爭美談集

◎國家非常時の秋!!　全國民必讀の大增刊!!

◎國民に對する挨拶（支那駐屯軍司令官陸軍中將）香月淸司

**北支事變美談集**

- ◎南苑・華・爆彈二勇士（鬼神も泣く日本魂……）
- ◎濁流中に戰友を救ふ（雪の北邑二等兵）……
- ◎廣安門の血吹雪（聯隊長櫻井少佐の奮鬪）……
- ◎嗚呼血染の報道（岡部特派員の慘死）……
- ◎太陽も血に染んで（壯烈！一郎坊の大血戰）……
- ◎壯烈血達磨九勇士（上海陸戰隊の一番駈け）……

壯觀　北支事變大寫眞畫報　八十葉

日淸・日露・滿洲事變美談集

- ▲單身敵壘を爆破した一兵卒（山瀬幸太郎）
- ▲南山血染の聯隊旗（この母を見よ！）
- ▲身代り點呼（沖禎介餘話）
- ▲美女鮮血の報道（日本海大海戰秘話）
- ▲人間魚雷
- ▲人柱三勇士（上海事變美談）

軍事小説　流線間諜　伊藤松雄

軍國譚歌　嵐の征歌　富田常雄

初陣少年航空兵

日淸日露戰爭　滿洲上海事變　奮戰座談會

往年の事士昭和の若武者が一堂に會して語る熱血躍る實戰體驗談

- ◎名將談　乃木將軍（伊藤痴遊）
- ◆胸うつ勇士の遺書狀……
- ◆勇士最期の言葉……

第一附錄　北支大地圖　美麗二色刷り　新聞紙二頁大

第二附錄　日本國防寫眞畫集

盡忠報國　感激　痛快づくめ

- ◎無敵空軍（表紙）
- ◎突擊する皇軍（口繪）
- ◎わが聯合艦隊の威容（口繪）

◆特輯讀物勇士慰問演藝大會（傑作小說・講談・落語・漫畫・漫談・數十篇）◆大附錄つき　價八十錢（送料四錢）

書店賣切の節は直接本社へ！　東京市日本橋區本町　振替東京二四〇番　博文館

# 戰爭事變號

譚海軍事增刊

**日本若し戰はゞ**

わが無敵陸海軍の陣容を語る　（陸軍少將）佐藤榮樹　（海軍大佐）早川成治

**北支事變グラフ集**　寫眞!!　數十葉

**北支事變激戰の跡**

- ▲五ノ井部隊の奮戰（郎坊戰）
- ▲恩賜の煙草（郎坊戰）
- ▲壯烈!!爆彈二勇士（南苑戰）
- ▲この殘虐を忘れるな（通州戰）
- ▲持場を死守せよ（通州戰）
- ▲大和撫子の意氣（天津戰）
- ▲壯絶天津市街戰（天津戰）

**支那はなぜ强がるか**　支那軍の軍備を語る！　（陸軍少將）佐藤榮樹

★忠烈悲壯★　**軍國美話**

- ▲挺身威海衛　大林淸
- ▲奮戰乃木第三軍　木村莊十
- ▲閉塞隊の猛將　丸山義二
- ▲鬼神も哭く日本魂　三木一博
- ▲南嶺の鬼倉本大尉　長野邦雄
- ▲噫!!上海事變　赤川武助

◎人氣花形兵隊になつたら集

**間諜あの手この手**　油斷は大敵である！　黑髭中尉

第一附錄　北支早わかり大地圖　美麗三色刷り！新聞紙一頁の大きさ！

第二附錄　日本陸軍の威容　日本海軍の威容（大寫眞集！）

大附錄つき◆定價四十五錢（送料附錄共二錢）

法人登記公告

[illegible]

法人登記公告　京城地方法院永柔出張所

[illegible]

法人登記公告　京城地方法院鎭南浦支廳

[illegible]

法人登記公告　和田出張所

[illegible]

法人登記公告　平壤地方法院安州支廳

[illegible]

肺尖カタル
肺結核
肋膜炎

グアヤコール
# ポリタミン

## 結核に對する合理的療法

醫學の進歩した今日に於ても、結核には的確な治療劑なく、依然として榮養療法が第一義の療法として重んじられてゐる。

本劑は、榮養療法と藥物療法併用の目的にて榮養源アミノ酸の綜合体に結核治療劑グアヤコール劑を配したもので、兩者の作用によつて、よく患者の疲勞倦怠感を去り、喀痰咳嗽・盗汗を輕減し、併せて榮養を充實し抗病力を強めて病勢の進行を防ぎ、治癒を促進する。

しかも本劑中のアミノ酸は、食慾をすゝめ胃腸機能を盛んにするを以て、肺結核の如く胃腸衰弱を伴ひ易き慢性疾患に對し、本劑の應用は正に一石二鳥の處置である。

**適應症** 慢性呼吸器疾患特に肺結核、肺尖カタル、肋膜炎、慢性氣管枝炎、貧血、食慾缺損、全身衰弱、結核性体質等

小瓶(一圓六〇) 中瓶(二圓六〇) 大瓶(四圓七〇)
全國藥店にあり

虚弱兒
貧血
神經衰弱

アルゼン
# ポリタミン

## 最も安全なる砒素劑の應用

一般に砒素劑は、病的細胞を破壞吸收させ健全な細胞を新生する作用を有するを以て、夙に變質藥として應用されてゐる。

本劑は、消化蛋白アミノ酸の綜合体に有機性砒素劑アルソゾンを配したものであつて、このアルソゾンは一般無機砒素劑の如き毒性がないので近時醫界に重視されてゐる。すなはち本劑は、アミノ酸の造血强壯作用と砒素劑の變質作用によつて、身心の緊張、食慾の增進、血球と体重の增加を來し、よく治療と榮養の兩効果を發揮する。

殊に貧血に對し、本劑と强力貧血治療劑トリプタンを併用すれば一層効果適切である。

**適應症** 貧血、虚弱体質、慢性疾患後衰弱、肺結核初期、神經衰弱、喘息、慢性皮膚疾患その他砒素適應の諸疾患等

小瓶(一圓六〇) 中瓶(二圓六〇) 大瓶(四圓七〇)
全國藥店にあり

黴毒性疾患
腺病質
佝僂病

ヨード
# ポリタミン

## ヨード療法と榮養療法の併用

腺病・黴毒性疾患に對するヨードの應用は夙に唱導されるところで、主として体質改造、毒素排除の目的に用ひられてゐる。

本劑は、消化蛋白アミノ酸の綜合体に有機性ヨードを配したもので、無機ヨード劑と異り消化吸收良好である。すなはちアミノ酸の榮養・体細胞賦活作用と、ヨードの治療作用によつて、新陳代謝を促し、虚弱体質を强化すると共に、血行器及び氣道の疾患に好影響を及ぼす。

殊にアミノ酸はそれ自体ホルモン様作用を有し、且つ体内ホルモン(アドレナリン、インシユリン等)の形成に參與するを以て、本劑はよく不足ホルモンを補正し、健康を增進する。

**適應症** 腺病、佝僂病、小兒發育障碍、黴毒性諸疾患、慢性婦人科的諸疾患、神經性疾患、その他ヨード適應の諸疾患

小瓶(一圓六〇) 中瓶(二圓六〇) 大瓶(四圓七〇)
全國藥店にあり

病後恢復期
胃腸疾患
産後手術後

キナ
# ポリタミン

## 健胃・强壯の綜合効果

本劑は消化蛋白アミノ酸綜合体に、古來健胃强壯藥として愛用されてゐるキナ製劑を配した合理的製劑である。

① 本劑中のアミノ酸は、既に牛乳蛋白を消化した要素であるから、体內消化を要せず、消化能力の低下し衰弱を來せる場合にも全的に吸收せられて榮養をたかめ、キナの健胃强壯作用と相俟つて衰弱を去り、抗病力を促す。

② 本劑は又アミノ酸の顯著な消化液分泌・食慾催進作用と、キナの胃運動及び分泌亢進作用との協力によつ胃腸機能を增進する。

小瓶(一圓六〇) 中瓶(二圓六〇) 大瓶(四圓七〇)
全國藥店にあり

**適應症** 慢性胃腸疾患、食慾不振、榮養不良、肺結核、姙娠時及び產後、病後・手術後恢復期、夏季衰弱等

發賣元 大阪市道修町 合資會社 武田長兵衛商店
製造元 大阪市畑上通 大五製藥株式會社
關東代理店 東京市本町 合資會社 小西新兵衛商店

37—1118(O)

# 贈れ 夏は飲物を！良い飲物を！

## 素敵に旨い祝酒 林檎シャンパン

古來祝酒として賞用されてゐるシャンパン それを新鮮な林檎から釀造したもの！ 先樣の緣起を祝ふ意味に於て絶好の贈物です なほ飲心地は涼しく 醉心地は輕くて爽やかですので夏贈る酒として申分ないものです

〔化粧木箱一打入と二打入有〕

## ポンパン

## 夏季保健飲料中の透品

達者な人でも胃腸が弱り元氣の衰へる夏です 優良葡萄酒——赤玉ポートワインは胃腸に毫も消化の負擔を與へないで吸收される精力源「葡萄糖・果糖」等を主成分としてをり なほ食慾増進・消化液の分泌促進等の働きもあつて夏痩せ防止の效果が顯著ですのでこの季節の贈物としては誠に時宜に適したものといふべきです

〔化粧箱・一本入・二本入・三本入の三種〕

## 赤玉ポートワイン

## 高級酒 本格純粹ウヰスキー

本格釀法ポットスチル式に依りて釀造しそれを七年乃至十年空氣清澄なる山中の酒庫に貯藏して熟成せしめたもの！ 香り清く 味うるはしく 醉趣高逸なる秀品！ 御進物として眞に堂々たるものであります

〔十年貯藏の角瓶及び七年貯藏の丸瓶あり〕

## サントリーウヰスキー

## 近代家庭の愛用品 "優良紅茶"

世界一流の茶樹セイロン種をこれまた世界一流の茶の國「日本」の沃地で育てゝその新芽嫩葉を摘んで精製した紅茶です 色も香りも味ひも共に申分なく その一杯は素敵に明朗快適な氣分をつくります

〔一封度・½封度・¼封度の三種〕

## トリス紅茶

## 美味と涼味と榮養に富む果汁三種

林檎汁コーリン

葡萄汁コンク

オレンヂ汁コンク

三種とも純粹な果汁で 何ら人工的に着色着味を施してありません 果實のもつ天然の風味と榮養とをそのまゝ保有してをり 醫濟飲料及び一般保健飲料として賞用されます、

〔三種詰合の外コーリンのみの化粧箱あり〕

## コーリン コンク
グレープジュース
オレンヂジュース

本舗 株式會社 壽屋

# 皇軍の恩威普し

## 支那避難民に食料 子供達には菓子

### フランス宣教師感激

【北平廿六日同盟】虐殺、强行、掠奪など残虐に限ない支那軍に對し、嚴肅な軍規の下に行動しつつある皇軍の恩威は支那民衆を始め外國居留民は感激の涙を以て迎へ皇軍の行くところ彼らは日章旗を打振つて歡迎してゐる、その好個の例として去る二十二日靜海にあつた支那兵は我軍を攻擊に堪へかね潰走する際、民衆の目ほしいものは全部掠奪した上國際信義等は眼中になく彼等は同地のフランスカトリック教會に闖入しフランス婦人宣教師を拉致し散々暴行を加へた、彼女等は恐怖におののき人心地もなかつたが、その直後皇軍の入城によつて救濟され安全に保護されてをり、今更ながら皇軍の嚴肅なる軍規の前に感謝の涙を流してゐる、更に長辛店カトリック教會では同地が兵火の巷となると同時に婦人救濟會を組織し女子五百名を收容してをるが救濟會々長李神父は當時往訪の記者に對して

『日本の〇〇部隊本部各將士は兵馬倥偬の間にも拘らず『支那人避難民の事さへ氣遣はれ、米、鹽、薪、子供には一千二百包の菓子を與へ その上、衛生設備も完備せられ何等の不足も感ぜぬ、日本軍の恩威に感涙を催してをる』

と涙と共に語り避難民の子供達は日章旗とお菓子を手に嬉々とたはむれてゐる

## 赤柴部隊長に感謝のメッセーヂ

### —白人宣教師から

【靜海二十六日同盟】わが赤柴部隊は廿四日靜海縣城を占領、城內の敗殘兵を全く掃蕩したが敵の遺棄せる死體のみにても五百を下らず、同縣城下には唯一の白人宣教師ジョンソン氏あり、同氏は民衆崇拜の的となつて居り殘虐な支那兵を蹴散らして入城した皇軍を歡迎しわが軍の規律正しい行動に感激して次の如き感謝メッセーヂを赤柴部隊長に送つた

『日本軍が敎會堂の周圍に數十發の砲彈を送りながらもミッションカトリックを諒解してこれを砲擊されなかつたことは靜海一面のカトリック敎徒は神の御名において日本軍に感謝の意を表す』

なほジョンソン氏は支那軍の惡狀につき大要左の如き聲明書を天津天主敎徒を通じて全世界のカトリック敎徒に打電することになつた

靜海における支那軍の惡狀甚しく或はカトリック敎徒を連出して暴行を加へ或は斬殺する等全く人道上の敵である、然るに日本軍一度入城するやその軍規嚴にして民衆は齊しくこれを歡迎す、殊にカトリックの威信を保ち得たことは實に日本軍のお蔭で誠に感謝の他はない

## 工場勞働者や婦人に認識鼓吹

京畿道では銃後の中堅婦人に對して一層時局に對する正しき認識を普及徹底せしめるため近日中適當な講師を各府郡へ派遣し、講演會を開催する事になり目下その準備に追はれてゐるが、更にこれと並行して道內各工場勞働者（官營工場を除く）約四萬人に對しても時局の認識を徹底させる爲め近い中各工場の工場長または人事係主任等の會同を求め、甘蔗知事及び道當局がその實施方法について懇談會を開催する事になつた

## 大谷光照伯 皇軍を慰問

【天津廿六日同盟】皇軍慰問の大谷光照伯一行は天津に入ると同時に緊禅一番朗かなニュースを齎した、即ち法主一行が門司出帆の時佐賀市西本願寺佛敎靑年會、佛敎少年協會員が酒八百八十斤を『北支に奮鬪する皇軍の將士に是非屆けて下さい』と至誠を罩めて汽船に積込んだので關東州佛敎大連婦人會女子靑年會員等を總動員して畫夜兼行で御八千枚を急製し第一線に活躍する將士に贈ることになつた

なほ酷暑時氣分横溢する北支に乘込んだ法主は過ぎし一ケ年の軍隊生活を偲び飯盒の炊飯に舌鼓を打ち元氣溢るゝばかりで第一線の出動を待望してゐる、法主一行は二十六日午前八時凱旋寺に奉安する皇軍將士の英靈に參拜の後司令部及び各軍部機關、居留民會を訪問した



## 半島避難民の旅費に頭痛鉢卷

### 外務部本省と折衝

今次日支事變によつて青島、濟南上海その他各地からの朝鮮人避難民は目下下關昭和館に約四百名が收容され、その旅費は內務省から支給されるが最寄の驛まではこれで差支へないとしてもそれからは無一文なので驛から郷里までの旅費並雜費等の支出の道がなく本府外務部ではこの費用捻出に頭を捻り外務省と目下協議を行つてゐる

松の齋 キャラメル

## インチキ映畫社

### 銀幕に憧れる男女から 巧に金品を捲上ぐ

映畫社の看板で俳優を募集してはれ金品を捲上げてゐたインチキ男二名が西大門署へあげられた

京城臥龍町八〇金秉燮（二二）京城林町九八裴宗龜（二七）の兩名は〝黎明映畫社〟なるインチキ看板のもとに銀幕にあこがれる若い男女を巧みにあやつつては金品を捲上げてゐたもので六月十二日から七月十五日まで一ケ月間に京城臥龍町七〇文錦福君（二〇）ほか八名から『近い內西湖鄭國へロケに行くが揃ひの洋服でなければいけないから洋服を注文する』と稱し二百廿圓を詐取した事がばれ廿五日夜同署員に檢擧された

## 獄舍にも 漲る祖國愛

### 獻金、轉向相次ぎ 切々たる至情まで訴へて

東洋平和の人柱となり獰惡飽なき支那軍膺懲のため炎熱燒くが如き山野に食ふに食もなく、呑むに水もなく奮戰する我が皇軍の武勳を感謝に傾かれてゐる囚人達が職員その他から聞かされ感謝感激して續々と獻金を申出でゝゐることは既報の通りであるが、現在まで千卅餘名、二千百七十餘圓に及び就中かねて職員を惱ましてゐる思想犯者の轉向は特に目立ち刑の決定を受けてゐる者約六百九十名のうち轉向を誓つた者は六百四十餘名に達し、中には皇軍の勝捷を祈願し、或は獻金を申出る者が續出してゐる、平壤刑務所の一思想犯在監者は家族より私選食を止め自分は豆飯を食してその費用を節約し一日七十錢を貯蓄し九圓八十錢に次の如き手紙を添へて獻金を申出で當局者を感激せしめてゐる

前略—酷熱の北支の曠野に於て皇國のため奮鬪してゐる皇軍將兵各位への慰問金として是非共獻納方を許して下されたい、大日本帝國の一臣民として微力なりとも盡したいと日夜心にかけてゐました、幸ひ父兄の許しを得ましたのでこの金を獻納するものです

## 十六娘家出

京城蓮池町四ノ一九八金相尚氏の妹金蓮順（一六）は二十四日午後八時兄から小言をいはれて家出したまゝ歸らないので年頃の娘だけに家人は心配し西大門署に搜査願中

## 續々寄贈

愛婦京城分會では皇軍慰問のため廿五日第廿司關司令部を通じ、勝栗二石、タバコ一千個を獻納した

なほ京城軍事後援聯盟でも廿五日副食袋八百七十箱、梅干五千罐、罐詰廿箱を獻納した

### 愛國譜

京城昌德町六三金貞波さんは四十圓、西大門小學校四年二組六十五名は五圓と銀紙五百二十五匁、蛤町二稻荷喜枝さんは一圓、平洞町一一金鳳現氏は一圓を二十六日西大門署を經て獻金した

## 京日發聲ニュース 日支事變映畫會

### 上海空中戰實況到着 今晚府民館で封切公開

本社の日支事變映畫特選第十三報到着す、今晚は我無敵空軍が中南支の制空權確保の壯烈なる空中戰の實況の封切公開の外、北支で南口占領の激戰（第十二報）をはじめ、第一報より全十三卷を一括上映、軍人さん無料歡迎

廿七日（金）午後七時半……府民館

映畫 京日事變ニュース十三卷及京日世界發聲ニュース第三十五報（朝鮮の銃後の狀況實錄）劍舞詩吟（淸吟會、葵向館）

◇願ひ……本社は讀者サービスとして無料屋外公開をする豫定でしたが、（當時當局中で、）屋外映寫が出來ないので京城府民館で公開、場內整理として一人十錢頂きます

主催 京城日報社

### 特別出演の詩吟と劍舞

二十七日午後七時半から府民館大ホールで開かれる本社主催の『京日發聲ニュース日支事變映畫會』に特別出演する詩吟劍舞の淸吟會、葵向館の人々は左の通り

發月　三河安久君▲櫻田橋　三河方

## 婦人方へ急告

婦人俱樂部九月號の大附錄『秋の毛糸編物』が大評判です。新流行の毛糸刺繡圖案や毛糸造花、模樣編も親切に發表賣切れぬ中お早く

## 僧侶は內職

### 祈禱で盜む

#### 皆さん御用心

法衣を纏つた者も油斷はならぬ—二十五日正午京城義州通一ノ一三〇山田俊一氏方に法衣を纏つた四十二三歲の朝鮮人僧侶が訪れ、主人の留守宅を守つてゐる夫人郁子さんに『お宅の病人のために祈禱を捧げませう』と言葉巧に上り込んだ、長男長輔君（二）の永い病氣で傷心の郁子さんは溺れる者は藁にも縋る氣持でなすがまゝに放つておいたところ、約一時間熱心に念佛祈禱を行つたのでお布施までやつて歸したところ、しばらくして鏡臺の上に置いてあつた金側懷中時計が失くなつてゐるのを發見びつくりして西大門署に屆け出た

江鐵▲川中島徹本商君▲大槻公松本佳也君▲加茂兒三河一郎君▲城山松山和也君▲熊本城三河宗代子譲▲兒島高德三河流讓君▲十六の男兒三河健兒氏▲詩吟木村劍水、松野東水、井久保研水の諸氏

## 麗女服毒

廿五日午後六時ごろ京城新堂町三〇四尹相善方麗女金淑女さん（二〇）が苛性ソーダを服んで苦しんでゐるのを家人が發見手當したが生命危篤、原因は最近夫がまあり冷くあたるのでそれを悲觀、自殺を企てたものである

## 流行らぬ半玉の罪

### 券番の番附順を上げたさに あはれ盜みを働く

賣れない十五の半玉が券番の番附に成績をあげるため盜みをしてまで花代を稼いだ、その罪を冷い眼でみることが出來るだらうか、所詮惠まれない彼女の場合—

京城旭町一藝者屋米田中から新義州に仕替へた玉枝こと戶田一子（一）假名—は米田中時代の衒氣が惠まれなかつた、半玉の心にも番附をあげたいといふあの世界特有の競爭心が燃えた、七月のはじめ家人が留守中珊瑚一本を盜んだのを手初めに衣類、腕時計など八回に四百餘圓を窃取し全部入質、その金を殆ど花代に入れてゐた『賣れないとこわいお女將さんの顏、冷い姉さんの眼、あたし惡いと思ひましたがつひ恐しい罪を犯しました』所詮惠まれぬ半玉、たち初めた秋風は哀愁の半玉の頰を悲しくなでた

ばれ本町署に逮捕された、玉枝の罪……咸興から京城に來た玉枝は土地の水に合はないといふのか賣

## 府尹と知事 酒樽を寄贈

佐伯京城府尹と甘蔗京畿道知事は廿五日午後第廿師團司令部を訪問皇軍慰問として酒を各三樽宛獻納した

## 夫の放蕩を嘆き 貞女が服毒

### 離婚話に死の抗議

廿五日夜十一時ごろ京城鍾路一ノ三九永昌室業房三階で藝姉である同家の奧さんを訪れた京城綠ヶ丘三九金貞子さん（二四）が突如同家人の隙にカルモチン四十グラムを嚥んで苦悶してゐるのを發見大騷ぎした、金女は三年前黃海道延白郡延安面楊井里一四六張命燮（二）と結婚樂しい家庭生活を營んでゐたが、張君が去る三月明大法學部に入學、東京へ留學するやどうした事か勉學には勵まず放蕩に身をやつしてゐるとの噂に、兩親をはじめ金女は人知れずなやみ拔いてゐたが、夏休みになつても張君は歸らぬので不審に思つて實家へ戾つてみると意外張君は本保ショ子（二）と稱する女を東京から連れて來て京城精進町日光旅館に同棲してゐる事が判つたので夫にすがり、その日夜に身をくづしてゐる事が轉して來涙の意見を行つたが逆に聞き入れず、昨今では離婚するとまで言ひ出すのでたまりかねた金女の實家ではそれではお前もあきらめたらとまで言ひ出したが、しかし貞淑な金女は『女が一度嫁いだら良かれ惡しかれ夫に盡さねばなりません』と頑固にこれをはねつけ、遂に死をもつて諫言したものである、尙金女は手當の結果助かる模樣

## 地金を賴まれ そのまゝドロン

### 京城に潛入したか

天安郡成歡面成歡里三七大林勝郁（（一）は同里の金鑛業者數名から地金七千八百五十三圓五十錢を京城明治町一丁目德力に賣却方を依賴され廿三日午後四時來城したまゝ主要を晦ましたので府內各署に手配中

## 故三島氏の鮮銀行葬

### 盛大に行はる

朝鮮銀行より通州の冀東銀行に派遣され勤務中同地兵亂によつて非業の死を遂げた故三島恒彥氏の鮮銀行葬は廿六日午後四時より京城公會堂で執行された、軍部、總督府を初め各銀行會社銀行の代表約五百名が參列式は神式によつて舉げられたが朝鮮軍司令官（朝鮮軍參謀代理）香月支那駐屯軍司令官（朝鮮軍參謀代理）京畿道知事（代理）佐伯京城府尹、有賀殖銀頭取、冀東銀行總經理代表中垣勳之助、鮮銀行員代表尾崎信三郎（鮮銀平尾秘書課長代讀）鮮銀行員代表佐藤本店支配人らの弔辭なる弔辭あり、弔電八十通を披露し終つて遺族、各方面代表の燒香大塚鮮銀理事の挨拶があつて同五時盛大な式を閉ぢた

## けふの天氣

晴、一時曇、朝は涼しい、きのふの最高溫度三〇度一

## 幼兒の溺死

二十四日午前十一時京城孔石町金永鎬さん長男炳錫君（ﾏﾏ）は同町三六番地先で水泳中誤つて溺死、同日夜死體を引揚げた

## 話題特急

☆……頭はすつかり禿げて殘つた白髮が一、二本、まがつた腰で赤ん坊の孫によちよち歩く老婆に揉まれながら『萬歲々々』と危くてしようがないが人波

☆……今は喫ひず盤も出なくなり北支事變以來雨の日も風の日も一日も缺かさず叫び續け手旗振りで萬歲を續ける數い姿、話題のお婆さんはいつの間にか感激のお婆さんに變つてゐる

☆……『あのお婆さん六十五位すぎてゐる』『いや六十五以下だ』『それでは賭けよう』と、物好きな若者二人、龍山署に調べてもらつたら漢江通一五鑛業會一三九與山宗收氏母堂ヒサさん七十八歲と聞かされて兩人とも

☆……『へえつ』

【珍名辭典】清律拙方法院長に鏡一以氏、何をしても親の知し

## 戰線餘聞

### (5) 神速の逃亡術

◇……南苑でも行宮でもなかなか支那軍は頑强に抵抗したものだつた、敵ながら天晴れな奮闘振りだつた、支那の兵隊さんは雨が降つても雨乘さして鐵砲うつ……などと歌つたかをくゝつてみたら、案外に手强い反撃振りを示したものだつたが、例の督戰隊といふやつがあつて、逃げ出しても射ち殺されるといふわけで退くに退かれなかつたのだ、窮鼠は猫を嚙む、つまりそれだつたのだ、これは南苑攻略のエピソードだが、ピューンと飛んで來た敵彈が右腕に當つた或る豪膽な少尉は『ナーンダ、蟲が嚙りよつたぞ、大したことはない』と左手に日本刀を振りかざして敵陣に突入、例の青龍刀と渡り合つて忽ち數名の敵を斬り倒したものだつた、本當に蟲が嚙りよつたのである

◇……あの青龍刀といふやつがなかなか以て曲者だ、チャンチャ、チャンチャン、チャンチャンチラと前後左右に振り廻すところ全く見事なものだ、前、右、左と振廻されば馬を斬る、人觸るれば人を斬るの勢氣込はいいのだが、後にまで振り廻すのはどうかと思ふ、つまり後の敵を斬るつもりなのだらう逃げながら敵を斬らうなんて支那兵も頭がいゝ—だがいざ三十六計逃げるに如かずとなるとアッサリ何もかも放り出して一目散、だから南苑陷落のときなど青龍刀が束にするほど捨てられてゐた、無氣味な光を放つてはゐるが、なかなか愛嬌タップリの格好をしてゐる青龍刀だ

◇……しかし、この青龍刀を振廻す大刀術にもまして支那軍のお得意は遁走の一手だ、まさに三十六計逃げるに如かず、號勢八萬と號した廿九軍が皇軍の一擊を食つて平津平野に五千の死傷者を殘して敗走したまではよかつたが、殘兵を寄せ集めてみたところ、なんと四萬だつたといふ、差し引き三萬餘は文字通り雲と霞と逃げおほせたのである、その神速振りには全く感心させられたものだ

◇……せつかくの督戰隊もいざとなると逃れ右だ、敗走する時は將校が眞先である、突擊する時は兵の後からついて行くのだから、廻れ右すれば先頭になるのは當り前だとでも云ふのだらう、〝眞つ先かけてトンソウし〟である、行宮の激戰後小丘の麓に支那軍の大行李が捨てられてあつた（眞似はそれ）我が軍の周圍と開いて眞つ先かけて遁走した將校のものだつたが、從卒どもも時に見ならひ、車につけられてゐた馬に乘つて遁走したのであらう、馬だけはとにかく姿がなかつたが、なんとまだ射つてない彈丸のギッシリつまつた彈藥箱、大切な地圖、それから秘密書類までが飛出して來たのには我が勇士もダアーとたつたものだ

〇〇にて梨本本社特置員

# 妻【11】

小島政二郎作　宮田重雄繪

移動警察（三）

『お父さんの考へでは、まだ不安だわ。』

いね子はさう云つて、驛に二つ三つ先の驛まで自動車を雇つて、そこから乘り込むことを主張した。

『だつて、あなたのお兄さんが、ステーションに網を張つてゐないとも限らないもの。何しろあなたの體は千圓の値打ちがあるんだから――』

『止してよ。』

鈴子は、いね子の發見を入れて乘合自動車を利用して、驛の所を鮮かにして、氣の忙くまゝ東京行へ乘つてしまつた。

汽車がガタンと動き出した時の數はれたやうな心持。

もうこれで大丈夫だと思つたとたんに、鈴子は家を出てからの緊張感が、コロリと落ちた思ひがした。

間もなく、車掌が這入つて來て切符拜見が始まつた。

パンチを入れて、小聲を顰めて車掌が切符を返してくれたのを、大事に蟇口の中へ仕舞つてさて顔を上げた目の前に、車掌と入れ替（しまつた。）と思つたが間に合はなかつた。

『太田鈴子だね。』

目を睨みかけてさう云つた。

『いゝえ――』

鈴子は心臓の鼓動が、相手に聞えはしまいかと思つた。さう云ひながらも、顔色が言葉を裏切つてはゐはしまいかと不安だつた。自分でも分る位唇が顫へてゐた。

『違ひますわ。』

鈴子は自信なく重ねて云つた。

『いゝや、太田鈴子に違ひない。手配の寫眞ソックリだ。』

まあ、そんなものまで手に渡つてゐるのだらうか。鈴子はギクリとした。

『違ひますわ。太田は太田と申しますけれど、名が違ひますわ。』

さう云ひながら、彼女は類似のなささうな名を切迫した慌しさの中で探し廻つた。

---

# ラヂオ

## 浪花節　谷風と佐野山

八・二五　廣澤虎吉

## 婦人の時間　和服裁縫の新研究

小久保麗

## 管絃樂

指揮　ヨーゼフ・ローゼンシュトック　日本放送交響樂團

## 天然記念物　阿寒湖の毬藻

菅野利助

## 今日のプロ

二十七日（金）　第一放送

## あすの聽きもの

二十八日（土）

---

## 京日特選棋譜（11）

八段　高部道平
先番　五段　小澤了正

### 大黑柱　覆面道人

其一手が基幹

昨日は白九十六迄であつた。本日は黑九十七から初まる。そして白九十六は、上面と左側に境界線を引く基點となるものである。即ちその一手が昔の町家なら、家の中に黑光りで四方八方を支える大黑柱と云ふべきもの。

### 礎石地下七十尺

### 今や工面苦面の體

### 選けた事情

---

## ひろ吉根氣が強くなつて出世の巻



---

## 結核　スプレノゲン



## パピリオ



## りん病最新藥！ネオヂリン



## 大阪商船出帆

## 仁川港出帆豫定

## 朝鮮郵船定期出帆

## 北鮮運輸出帆

## 商業登記公告

## 法人登記公告